



LD等発達障害児・者親の会
「けやき」機関紙

第101号

2013年3月発行

発行者・代表 三輪 覚子
けやきホームページ URL

〒198-0014 東京都青梅市大門 1-787-8
[http:// keyakitokyo.web.fc2.com/](http://keyakitokyo.web.fc2.com/)

平成25年度 総会のご案内

会員の皆様、いつもご協力ありがとうございます。

平成25年度の総会を下記の日程にて開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますよう、よろしく願いいたします。

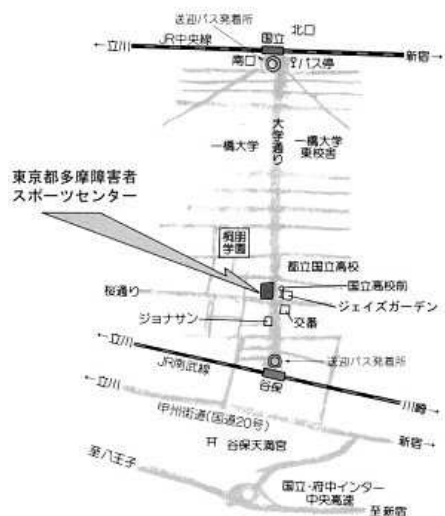
記

- 日時 : 平成25年4月27日(土) 13:00~16:45
場所 : 東京都多摩障害者スポーツセンター 第1集会室 AB
内容 : ①会員更新・入会手続き 13:00~13:30
②連絡・報告 13:30~13:45
③総会議事 13:45~14:45
④年間活動の打ち合わせ 14:45~15:00
⑤会員交流 15:00~16:45

備考 : ○年会費、継続申込書、子どもの状況アンケートを忘れずご持参ください。
○役員打ち合わせを10時より同会場にて行います。

<アクセス>

JR 中央線「国立駅」南口より、大学通りを直進約 20 分。また、JR 南武線「谷保駅」北口より同じく大学通りを直進約 10 分。両駅より無料送迎バスを運行しています。



キャリア教育講座「Wing」研修会アンケート結果報告

○会場：明星大学 日野校舎 ○講師：神奈川保健福祉大学 松為信雄教授

平成 24 年 12 月 2 日（日）に開催されました当研修会には、多数の方々にご参加いただき、ありがとうございました。当日のアンケート集計結果の一部を掲載いたします。感想や課題としてお寄せいただいた声は、今後の親の会の活動に活かさせていただきます。

Q1：参加者の居住地

地域名	人数
東京 2 3 区	2 2
東京 2 3 区以外の市町村	6 1
神奈川県	4
山梨県	1
千葉県	1
埼玉県	2
未記入	4
計	9 5

Q2：お子さんの所属状況（保護者）

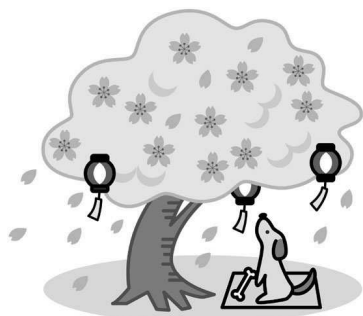
所属	人数
幼稚園	1
小学校	2 7
中学校	2 3
高校	2 4
大学	7
専門学校	1
社会人	4
その他	2
計（延べ数）	8 7

Q3：保護者以外の方のお立場

所属	人数
教育関係	1 2
就労支援関係	3
福祉関係	3
医療関係	1
企業関係	5
計（延べ数）	2 4

Q4：開催を知った経緯

どこで	人数
子どもの学校	2 8
友人・知人	1 3
けやきホームページ	1 2
チラシ	8
親の会（中瀬ひしがた・麦・他）	7
都教育委員会セミナー	7
スキッパー	3
職場	2
スペース 9 6 メルマガ	2
島田療育センター	2
地域の教育センター	2
LD マガジンニュース	1
Wing またはけやきの関係者	3
全国 LD 親の会（関東ブロック）	1
未記入	5
計（延べ数）	9 6



Q5：参加目的

【保護者】

- ・就労についての情報が欲しかった
- ・子どもの将来の就労に向けて、今何か出来る事があるのか知りたかった
- ・就労にあたって必要な力とは何か、情報を知りたかった
- ・手帳がなくても就労はどうかという話が聞きたかった
- ・就労時の相談先や、就労後の支援について知りたかった
- ・青年期に向け、親として準備しておきたい情報を広く知りたいと思った
- ・就労について少しでも参考になる話が聞きたい
- ・手帳なしでの就労に向けて不安なことが多く、サポート機関の利用方法を知りたかった
- ・就労が目の前に来ているので、関心があった
- ・具体的な支援機関、支援内容を知るため

【支援者】

- ・就労に向けての情報が欲しかった
- ・自立に向けての必要な支援とはどのようなことなのか知りたい
- ・将来を見据えた教育活動にしていくための参考にしたい
- ・発達障害についての知識を広げるため
- ・20～30代の発達障害者との有効な関わり方や支援について学びたい

Q6：感想

【保護者】

- ・発達障害者の気持ちを絵で表したもの（TOSCA）が参考になった
- ・手帳をもっていない人の就職は難しいなど実感した
- ・充実した内容だったが、もっと質疑応答時間がほしかった
- ・現実として、手帳の取得を求められていると感じた
- ・企業の方の話が参考になった
- ・ベネッセの特例子会社で働く様子（DVD）が具体的に見られて感動した
- ・保護者の方の話が興味深かった
- ・サービス機関や利用の仕方、実例など知れてよかった
- ・制度や支援も新しくなっていくので、定期的に勉強していく必要性を感じた

【支援者】

- ・サポートする機関があることや、企業の方の話も参考になった
- ・社会資源、手帳の有無での関わりなど大変勉強になった
- ・具体的な支援事例に沿った支援方法を討議してほしい
- ・実際に働いている様子が映像で見ることが出来てよかった
- ・生活や健康の管理が出来る事が大切だとわかったので、学校でも支援していきたい
- ・プログラムを上手に利用すれば、困り感を軽減できると感じた
- ・手帳について詳しく知りたかった

Q7：就労・自立に向けて困っていることや、課題として感じていること

【保護者】

- ・親亡き後、引き続き地元で暮らし続けて行くことができるか心配
- ・将来、自立して生きていけるのか不安
- ・一般の人たちの理解が進まず（見た目では分からないので）、説明が大変
- ・全員が同じ作業をするのではなく、個々の特性を活かした仕事ができることが希望
- ・挨拶が大切と言われるのが辛い（一番難しい）
- ・本人が支援を受けたがらないので困っている
- ・本人が手帳なしでチャレンジしたいという思いを、親はどう支えればいいのか
- ・職種が限られてしまっていて、希望の仕事がなかなか見つからない
- ・自分らしく生活・就労できる場が見つかるだろうかという不安
- ・働き続けられるかどうか不安
- ・手帳を希望しても取れない現実がある（社会の理解を希望します）
- ・中学や高校生の効果的な支援について知りたい
- ・大学や専門学校の情報、サポート内容を知りたい
- ・当事者の体験談を聞きたい

【支援者】

- ・ボーダーの方への支援（一般の方と同じラインで生活していく必要がある）
- ・困難を抱えていながら診断されない人たちの就労先の確保
- ・離職に対する公的機関の無策
- ・職種によっては一人で行動できる方が必要なので、企業としてどのようにしたらよいか
- ・本人、家族、学校の連携のあり方
- ・本人の自己理解が課題
- ・就労・自立するためには早期から積み上げていかなければならないことを知って欲しい

2月交流会の報告



2月23日（土）
くにたち郷土文化館 講堂

「キャリア教育の実践から～Wingの取り組みと体験談～」

初めて利用する会場でしたが建物はガラスをふんだんに使っていてとてもモダンな感じで、ベンチに座っていると日差しがと気持ちよく眠くなるほどでした。けやきの利用した講堂はお日さまとは関係ない地下でしたけれど、ほどよい広さで落ち着いて交流会ができました。

まず、現代表の新堀さんがパワーポイントを使って Wing の前身である「社会人講座」から今の「キャリア教育講座 Wing」までの歩みを説明して下さいました。また、そもそもキャリア教育は何か、なぜ、それが重要なのか、どんなことをしてきたのか等々、熱心にお話し下さいました。私自身は、子供と共に3年間 Wing で学んだ者ですが、あらためて「ああ、そうだったな。」と思っておくことがいくつもありました。「働き続けるうえで、自分(子供)の生き方を考える講座だが、結果的には、親支援の場でもあった。」等々。

社会に出て働き始めた子も上の学校に進んだ子も要所、要所で、Wing で学んだことが活かしていると聞いています。また、支えて下さる先生方やボランティアさんのもと、親達もたくさんのことを勉強し、準備をして講座を運営してきました。親がまず先育ち、気持ちが安定すると子供も安心して前へ進んでいけたと思います。

休憩をはさんで後半は、座談会形式で質問や意見、感想などを出し合いました。いろいろな意見や感じ方があって当然ですが、その中で「キャリア教育の重要性はわかるが、親だけが苦勞してやるべきことなのか」という問いかけが心に残りました。

すべての学校で、子供の特性に応じた指導がなされるのは、究極の理想です。が、予算等の面で歩みはほんとうに少しずつという状況。「世の中に無くて、こういう必要なものがあればよいのに、と思うものを作っていくのも大事なことです。それが Wing だった。」という代表の言葉が胸に響きました。

Y. A

全国LD親の会 関東ブロック会議報告

日 時 平成25年3月17日(日) 13:00~16:30
場 所 港区立障害保険福祉センター 7階 竹芝小記念ホールにて開催
議 題

1. 全国LD親の会(評議委員)からの報告
2. 各会からの活動報告
3. 情報交換
4. その他

次回関東ブロック会議

平成25年7月7日(日) 予定

NPO 法人全国LD親の会

平成25年6月8日(土) 大阪ドーンセンター

平成25年度総会・研修会・青年の交流会・祝賀会

同 6月9日(日) 大阪ドーンセンター

公開フォーラム

東京都発達障害者支援体制整備推進委員会報告

平成24年度

<第1回>

日時 平成24年11月26日(月) 18時30分～20時30分

場所 都庁第一庁舎 42階 特別会議室B

議題

- (1) 平成23年度の東京都における発達障害者支援事業報告について
- (2) 平成23年度東京都発達障害者センター(TOSKA)実績報告について
- (3) 平成24年度の東京都における発達障害者支援事業について
- (4) 中央教育審議会初等中等教育分科会報告(平成24年7月23日)について
- (5) 区市町村(障害福祉部門)における就学移行時の区市町村教育委員会(小学校)との連携について
- (6) その他

【感想】

支援の質に地域格差がある。ボーダーラインの方は社会化への困難さや学習障害があるにもかかわらず、障害者としての枠に入れられていない。就学前の支援についてはまだ不十分なので今後も推進していく。障害を知らずに就学してしまうこともあるので、周知徹底して欲しい。福祉と教育を切り離して考える場合ではないので、このような機会を頂き連携を強化していきたい。区市町村における発達障害者支援に係る実施状況調査の報告をもっと整理して報告して欲しい。就労の困難さや職場定着は大変な問題なので取り上げて欲しい。などと活発な意見が出ました・

T. M

<第2回>

日時 平成25年2月13日(水) 18時30分～20時30分

場所 都庁第一庁舎 42階 特別会議室B

議題

- (1) 平成24年度 発達障害者支援体制整備推進事業(シンポジウム)について
- (2) 東京都発達障害者センター(TOSKA)からの報告
- (3) 教育支援委員会設置等による早期支援及び早期連帯モデル事業について
- (4) 東京都における発達障害児(者)支援に係わる平成25年度事業について相談支援スキルアップ研修(平成25年度新規事業)の実施について
- (7) その他

小形

自主グループ活動報告



ポーレ ポーレ

本年度も月1回の活動をボランティアの方の援助のもとに行っていました。室内活動、屋外活動、毎年恒例の活動と内容は定着してきており、毎回参加する者、好きな活動を選んで参加する者とどちらもOKなのがこの会の良い所です。次年度は2名のボランティアさんが都合上来ていただけなくなる為、子供達だけの活動が増えていく可能性があります。ボランティアさんなしでは細かな所でトラブルを招く可能性もあるということで、その点今後どうしていくかが課題になりそうです。

岡部

おやじの会



今年度は思うような活動ができませんでした。年末に忘年会を企画し会員にも参加を呼びかけましたが、結果としては役員を主体とした忘年会になりました。ご夫婦での参加が何組もあり会の活動やわが子の子育てについてなど語り合い、有意義なひと時を過ごすことが出来ました。

藤本

つくし



昨年8月から毎月1回進めてきたペアレント・トレーニング(全8回)。3月9日(第8回目)の学習会では、プログラムの実践から、具体的に見えてきたことなどを交えながらふりかえりました。

学習会の中で、子どもとの関わりが上手くいっていない父に、母は「子どもの行動を3つに分ける」宿題を書いてもらったところ、『好ましい行動』の記述が多く書き出された。そのことに父も驚き、改めて、父自身が子どもの良い面をしっかりと見ていたことに気づかされ、父子の関係が改善された等の報告もありました。そして、

手探りながら8回の学習会を終え、子どもの行動に視点を当てた今回のプログラムから、私たち親は、自分の視点(価値観)を基に、子どもとのコミュニケーションを行っていたことに気づかされました。子どもの行動には訳があるという関わり方を通して、我子への理解が深まったように思いました。

T. T

今年度の Wing は、5年間を総括するプログラムから、親の希望する体験中心のプログラムに変更し、本人の希望に沿って、ボランティアさんから企業にお願いして頂き、企業に保護者が連絡をして詳細を打ち合わせし、体験させていただくという方法をとりました。

初めての試みで、保護者も戸惑いがあったと思いますが、就労への道筋を理解するための貴重な経験ができたと思います。

保護者の希望に寄り添い、協力して頂いた松為先生やボランティアさんには、本当の支援の意味を教えてくださいました。

新堀

散歩道



[寄稿]

大東コーポレートサービス (株)
山崎 亨

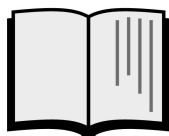
★企業で働くことは「組織の構成員として役割を果たすこと」★

「就労に向けて何をしたらいいですか。」とご家族や先生が尋ねる。事務・園芸・清掃・パンづくり・木工・陶芸等々、高等教育3年間で多種にわたる作業体験しなければ、果たして一般就労で求められるものを身につけることはできないのか。就労はできないのだろうか。私はNoと言いたい。大事なことは、その作業を通じて「どんな力を身につけようとしているか」である。目先の作業ではなく、その先にある能力をイメージすることができるかである。これらは学校だけではなく家庭でもできることである。家事の一部を本人の役割として担ってもらい、最後までできるようにする、責任を果たす力（役割遂行力）は、将来の就労につながる。その際、指示、完了報告、不明時の質問等は、企業内の姿と何ら変わらない。できることを時間かけて増やす、SOSサインが適切に出せる、担当したことを最後までやり遂げようとする、又、わからないことが質問できたとき、失敗したことを正直に報告ができたとき、そして、やり終えた時には誉めてあげること、これらは家庭や学校において取り組むことができる。その際には、「怒る指導」より「誉める指導」に徹することをお奨めする。

私たちは、これらを「SST・認知行動療法」に求めて実践してきた。

「しっかり〇〇して下さい」「よく見てね」「ちゃんと・・・しなさい」という言い方は、相手が自分の思い通りにならないことへの苛立ちや怒り・不満・もどかしさが表れている。障害をもつ者は、相手の感情をキャッチする能力に長けている。どうぞ、誉めるだけ、そして、具体的な助言を含む指導方法をご活用戴けることを切に願います。

情報コーナー



書名：[新版] 発達障害児のための支援制度ガイドブック

概要 要：A5判132ページ

保護者や関係者が各種の支援制度を探したり、利用したりする際の参考にできるよう、現状利用できる支援制度をわかりやすく整理しています。

発行 行：日本発達障害者ネットワーク

購入 入：全国の書店にて購入できます

市販価格：800円



書名：自立生活サポートチェック表

ひとりぐらしを応援する/生活のためのレシピを作ろう

概要 要：A4版96ページ

LD等発達障害のある20代の青年たちが、地域のアパートなどで一人暮らしをするときを想定し、何をしたらいいかを考えるツールとして使えるように項目を並べ、サポートチェック表としてまとめたものです。

発行 行：東京LD親の会連絡会 自立生活研究会

購入申込：UGN09843@nifty.ne.jp 森野勝代

価格：親の会「けやき」会員 500円 一般の方 1000円



書名：これでわかる 発達障がい (成美堂出版)

サイズ A5判、192P

概要 発達障がいの子どもの進路・就労までを幅広くアドバイス

発行先 監修・田中康雄 阿部利彦 市村たづ子 ボーバル聡美

価格 本体1300円 税込1365円

購入先 全国の書店にて発売します(Amazonも可能)。

地域や書店の規模にもよりますが、大体、4月1日頃に店頭並びます。



書名：ルピア

発行 行：(株)文芸社

概要 要：LD当事者への応援歌として書かれた物語

電子版として3月29日頃より税込850円で発売

サイト名：「紀伊國屋書店BookWeb (Kinopyy)」、

「BookLive!」、 「Reader Store」、

「GALAPAGOS STORE」、 「honto」、

「DIGITAL e-hon」



<一般社団法人 日本LD学会 第22回大会のご案内>

大会テーマ 多様なニーズへの挑戦—たて糸とよこ糸で織りなす新たな教育の創造—

〔会 期〕 2013年10月12日(土)～14日(月・祝)

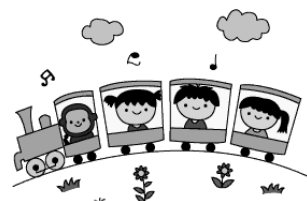
〔会 場〕 パシフィコ横浜 横浜市西区みなとみらい1-1-1 (みなとみらい駅
徒歩3分)

〔予約参加の申込み受付期間〕 2013年4月1日～7月1日

今年度は横浜での開催です。

受付が4月1日より始まりますので、けやき会員の皆さんは「親の会」として、大会ホームページ第22回大会(横浜)の「予約参加等申込みフォーム(非会員用)」から各自申し込んでください。

会員を募集しています。



賛助会員の皆様へ

日頃より「けやき」へのご理解とご支援を、本当にありがとうございます。
引き続き平成25年度もご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

新規入会 会員募集中!

「けやき」では、年間を通して入会を受け付けています

※入会金 2000円(初年度のみ)

※年会費 5500円

※活動日の会場に直接お出でください。詳しい日時・場所はホームページにてご案内しています。(かならず事前にお確かめください)

※賛助会員・通信会員・ボランティア会員も募集しています。

【編集後記】

障害者の就労についてまだまだ知らないことが沢山あり、勉強をしなければならないと感じています。なぜなら、私が勤務している会社では、障害者の受け入れについて二の足を踏んでいるからです。特に現場の人に説明をしても全く聞き入れて貰えない状況です。恥ずかしながら自分の力の無さを痛感しました。障害者=重荷とと思っている人が如何に多いかを実感し、これを拭い去るにはどのようにすればいいだろうかと思ひ悩んでいます。

T. M